

ご意見・ご要望		投稿日	平成26年7月7日
件名	路線バスについて		
本文	<p>甲府市内は交通が不便。路線バスなど1日3便です。高齢者は車の運転ができないため病院、役所等に行けません。私達は里吉団地に住んでいますが午後1時、4時頃に2便、甲府駅から12時、2時、3時に上下3便だけで（富士急行のみ）不便で買い物も出来ません。</p> <p>里吉団地だけでなく、甲府市内には不便な地域が沢山あると思いますので、市でシャトルバス等地域から甲府駅までのコースを何便か出して頂きたいです。タクシーでの通院、雑用は年金1ヵ月6万では乗れません。病院に行く事が一番困ります。どうかバスを運行させて下さい。お願いします。</p>		
回答		回答日	平成26年7月17日
担当部署	企画部 リニア交通室 交通政策課		
本文	<p>はじめに、ご要望いただきました里吉地区を運行している路線バスの経過をご説明します。</p> <p>平成25年3月までは、里吉地区には2つの事業者のバスが運行していました。ところが平成24年2月、一方の事業者から市内のいくつかの路線について、利用者が少ないため平成25年3月末をもって廃止したいという申し出がありました。里吉地区を運行する路線がこの中の1つでした。ただし、廃止するまでの間に、利用が増えるなどの状況の変化があれば継続の可能性もあるとのことでしたので、市では市内全ブロックにおいて「公共交通地域意見交換会」を開催し、市内における路線バスの現状を説明させていただき、みなさんに利用促進をお願いしました。この結果、いくつかの路線は利用が増え、廃止になることを避けることができましたが、里吉地区の路線は利用が増えず、廃止が決定されました。</p> <p>このような中、もう一方の事業者からも平成25年の年明けに里吉地区の路線は廃止したいという申し出がありました。市では当該事業者に対し、この地区の状況を説明し、なんとか存続をお願いしたところ、平日のみの運行という条件で運行を継続していただけることになりました。しかし、これも乗降客数の状況によっては、運行の継続は不透明な状況です。</p> <p>現在、本市では赤字路線に対し年間約3,200万円の補助をするとともに、バス事業者の経営努力により路線バスの運行を継続していますが、利用者は年々減少しており、路線を維持することは非常に難しい状況になっています。そのためには、地域の実情に応じて、持続的で効率的な公共交通サービスを整え、</p>		

公共交通の活性化を図る必要があります。

ご提案をいただきましたシャトルバス等についてですが、本市では平成16年度から平成17年度にコミュニティバスの試験運行を行いました。しかしながら、利用者数は少なく、本格的に運行するには多くの課題が残りましたが、高齢者の日常生活における移動手段として一定の有効性が見られました。こうしたことから、交通不便地域から交通拠点へのアクセス、また公共施設や買い物・病院などへの移動手段を確保することを目的に、現在、路線バスが廃止されたり、バス利用が低迷している地区を対象に開催しております地域勉強会での議論や、市民のみなさんの意識の高まり、また先進事例などを参考にする中で、今ある公共交通も含め、それぞれの地域にどのような移動手段がふさわしいのか検討しております。

なお、いただきましたご意見につきましては、バスを運行しています事業者にも、市民の方からの貴重なご意見としてお伝えするとともに、現在、県を中心に検討が進められております運行路線などの見直しを検討する際の参考とさせていただきます。